

令和3年(2021年)5月1日 熊本市配布文書第4号 《発行》熊本市北部まちづくりセンター
〒861-5521 熊本市北区鹿子木町66 TEL:096-245-0046 FAX:096-245-3094

新生活様式を踏まえた 自主講座 4月からスタートしています!

本年度の自主講座、4月からスタートしています。

下記の講座を開講していますので、興味のある方は、該当の公民館までご連絡ください。

- 講座の運営及び内容：講座生で運営します。内容は初心者向けの学習を基本とします。
- 開設講座：

○北部公民館(本館)：26講座 TEL 096-245-0046

中国語、韓国語、郷土史、ペン習字、書道、子ども書道(小学生対象)、絵画、パッチワーク、切り絵、着つけ、フラダンス、社交ダンス、日本舞踊、太極拳、なつめろピクス、ヨーガ、コーラス、合唱、カラオケ、吟詠、民謡・三味線、リコーダー、フォークギター等



○西里分館：8講座 TEL 096-245-3280

パッチワーク、絵手紙、太極拳、花架拳、腰痛・肩こり解消ストレッチ、ビーチボールバレー、卓球、童謡唱歌等



○北部東分館：16講座 TEL 096-345-4460

絵手紙、着つけ、茶道(裏千家)、フラダンス、社交ダンス、日本舞踊、ヨーガ、太極拳、花架拳、骨盤体操&ケアエクササイズ、卓球、琴・三弦(5歳以上)、童謡・愛唱歌、カラオケ等



■開設期間・講座回数・受講料

4月の開講式から翌年3月の閉講式までの期間です。

各月2回の学習(1回の学習は2時間程度)を基本、年間20回程度の活動が行われます。

受講料は、有料です。講座により金額が異なります。

■その他

①受講生は、全て公民館自主講座自治会「ほくぶ習朋会」に加入していただきます。

※本年度は会費(一人年額1,000円)は徴収しません。

②定員に達している講座は、お申し込みされてもキャンセル待ちとなりますので、申し込まれる前に公民館事務室に講座の空き状況をお確かめください。



《おもちゃの病院》

壊れたおもちゃの無償修理をします。

※部品代は依頼者負担です。修理の程度によっては、おもちゃを預かることもあります。

◆日時 5月7日(土)、6月4日(土)
午後1時~4時★受付は午後3時まで。

◆場所 北部まちづくりセンター・公民館

◆講師 熊本のおもちゃ病院
おもちゃドクター



◆対象 壊れたおもちゃを持参できる方

◆申込み 当日、直接会場へ

◆問合せ 北部公民館(Tel.096-245-0046)

パソコン講座「エクセルで家計簿をつくらう」

身近な「家計簿づくり」を通して、エクセルの基本的知識を習得し、家計簿を作成します。

◆日時 6月12日(日)、19日(日)、26日(日)
〈全3回〉午前10時~正午

◆場所 北部公民館 西里分館

◆講師 中嶋 裕子さん、安田 早苗さん
(パソコンインストラクター)



◆対象 18歳以上 ※高校生不可 12人

◆費用 500円(テキスト代) ※パソコン持参

◆申込み 5月14日(土)~電話か窓口※先着順

◆問合せ 北部公民館 西里分館(Tel.096-245-3280)

★上述の主催講座は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて、延期または中止の場合もあります。



主催講座のご案内



場所	講座名	日時	対象	定員	費用	申込み
北部公民館	おもちゃの無償修理 おもちゃの病院	5/7 (土)・6/4 (土) 午後 1 時～4 時 ※受付は午後 3 時まで	修理対象の おもちゃを 持参の方	なし	部品代	当日直接 会場へ
	心配ごと相談	5/10 (火)・24 (火) 午前 10 時～正午	どなたでも	10 人	無料	5/5 より 電話か窓口 先着順
	行政なんでも相談	5/25 (水) 午前 10 時～正午				
※お申込みは、北部公民館〔〒861-5521 北区鹿子木町 66 ☎096-245-0046 Fax096-245-3094〕まで						
西里分館	パソコン持ち込み講座 「エクセルで家計簿 をつくろう」	6/12・19・26 ＜日曜 全 3 回＞ 午前 10 時～正午	18 歳以上 ※高校生不可	12 人	500 円 (テキスト代)	5/14 より 電話か窓口 先着順
	パソコン持ち込み講座 「エクセルはじめの 一歩！」	6/17・24・7/1 ＜金曜 全 3 回＞ 午前 10 時～正午	18 歳以上 ※高校生不可	10 人	無料	5/10 より 電話か窓口 先着順
※お申込みは、西里分館〔〒861-5522 北区下硯川町 1798 ☎096-245-3280 Fax 同左〕まで						

じんけんコラム ホツと♡スペース

ひとにやさしい、じぶんによさしい
あたたかい話題をとどけます！

多様な人が支え合う共生社会をつくるために「心のバリアフリー」を

「障害を理由とする差別の解消に関する法律(障害者差別解消法)」が 2016 年 4 月 1 日に施行され、6 年が経ちました。私たちが暮らしている地域社会は、さまざまな心身の特性や考え方をもつ「多様な人」で構成されています。しかしこれまでに、こうした多様な人を享受できず、障がいのある人に対する差別や、障がいのある人はかわいそうで一方的に助けられるべき存在といった誤った理解があることは否めません。

2017 年 2 月のユニバーサルデザイン 2020 関係閣僚会議において、「障害の有無にかかわらず、女性も男性も、高齢者も若者も、すべての人がお互いの人権や尊厳を大切にし、支え合い、誰もが生き生きとした人生を享受することのできる共生社会」を目指すとしています。

この共生社会をつくるためには一人一人が相互に理解を深めようとコミュニケーションを取り、支え合う「心のバリアフリー」が必要です。自分とは異なる条件をもつ多様な他者と交流をはかり、すべての人が抱える困難や痛みを想像し共感する力をつけなければなりません。

【法務省チャンネ】

朗読動画「みんなのヒーロー」【中学生人権作文コンテスト内閣総理大臣賞】(約 7 分)
「心のバリアフリー」ってこんなことだなと考えさせられる作品です。



大人向けの本

図書室から

こどもむけの本

小説

*恐怖コレクター巻ノ⑱ 明かされた過去／佐東みどり
*君のとなりで。7／高杉六花

*学校の怪談5分間の恐怖 臨死体験／中村まさみ
*世界は「」で沈んでいく／櫻いいよ

絵本

*こんななおおできる？／トミー・ウングレー
*旅の絵本X／安野光雅

*おひめさまのあいいうえお／よねこめ
*大ピンチずかん／鈴木のりたけ

その他

*はじめてのおり紙ヒコーキ／戸田拓夫
*マンガで身につく税金のちしき／泉美智子
*この都道府県がナンバーワン／汐文社

新刊案内

小説・エッセイ

*アキレウスの背中／長浦京
*タラント／角田光代
*きみだからさびしい／大前栗生
*あきない世傳金と銀⑫／高田郁
*死ぬのは明日でもいいでしょ。辛いとき、悩んだとき、
気持ちを切り替える言葉／志茂田景樹

その他

*新中国史 王の時代、皇帝の時代／石平
*89歳、ひとりの暮らし。／大崎博子
*旅するクリームソーダ／tsunekawa
*ここから始めよう脱力系・不動産投資／榊原慎也
*ロジカル電子レンジ調理／前田量子
*大人のピース刺繍ブローチSelect

／MON PARURE



☆5月のおすすめ絵本☆

『津田梅子 科学への道、大学の夢』

古川安／著 東京大学出版会

新しく5千円札（2024年度）の顔となる津田梅子は、幼くして留学し、帰国後は学校を設立し、女性の教育に尽力したことなどが有名ですが、実は優れた生物学の研究者でもありました。生物学者への道を歩まなかったのはなぜなのか…。

〈新型コロナウイルス感染拡大防止のため〉

- ・マスクの着用・入室前の健康チェックシートに記入・手洗い、手指の消毒
- ・短時間でのご利用（北部は30分以内でお願いしております）をお願いいたします。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				



の日は公民館・図書室とも休館・休室
（北部東分館は日曜・祝日も休館）



の日は図書整理のため図書室のみ休室



